

ぎょうぎがよくなった、と町の人たちの評判ひょうばんも高くなりました。

評判がよくなると、協力してくれる人もあらわれてきます。これはリンが熱心に頼んだからできたのですが、そのころは高く買えないオルガンも寄贈きぞうしてもらうことができました。歌やゆうぎを教えるのに、たいへん役に立ちました。

女子の教育

リンは、幼稚園ようちえんをつくと同時に、女学校もつくつていこうと考えていました。

会津藩のころは、六歳から九歳までの子どもは、『遊あそびの仕じゆう』などで、遊あそびのきまりの中で教育をうけ、十歳になると、そのころの日本では最高の学校であ